

教科	国語	学年	第5学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとめりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
いつか、大切なところ	8	<ul style="list-style-type: none"> ・語句と語句との関係や表現の工夫に着目し、登場人物の相互関係や心情の変化などについて描写を基に捉え、人物像や全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。 ・登場人物の相互関係や心情の変化などについて描写を基に捉え、人物像や全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしようとする態度を養うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ・当該学年までに配当されている漢字を読む技能を身に付けている。 ・思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。 ◎比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。 ・文章を音読したり朗読したりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎亮太と一平たちの相互関係や亮太の心情の変化、性格、情景などについて、描写を基に捉えている。 ◎複数の叙述を結び付け、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、優れた表現に着目したりしながら様々な工夫された表現の効果について考えている。 ・物語を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 ・物語を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・亮太と一平たちの相互関係や亮太の心情の変化、性格、情景などについて、描写を基に捉えようとしている。 ・複数の叙述を結び付け、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、優れた表現に着目したりしながら様々な工夫された表現の効果について考えようとしている。
言葉と事実	8	<ul style="list-style-type: none"> ・情報と情報との関係に着目し、事例と解説の関係を捉え、書き手の論の進め方について考えること。 ・事例と解説の関係を捉えて、書き手の論の進め方について考えようとする態度を養うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ・当該学年までに配当されている漢字を読む技能を身に付けている。 ・思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。 ・文の中の語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。 ◎原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 ・情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎事例と解説の関係を叙述を基に正確に押さえ、文章全体の構成を捉えている。 ・目的に応じて、三つの事例をもとに必要な情報を見付けたり、書き手の論の進め方について考えたりしている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 ・文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事例と解説の関係を叙述を基に正確に押さえ、文章全体の構成を捉えようとしている。

令和4年度 評価規準

学校名：江戸川区立南葛西第三小学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ポスターを作ろう	5	<ul style="list-style-type: none"> ・話し言葉と書き言葉の違いに着目し、書く目的や意図を明確にしたうえで、構成や表現を工夫してポスターに書き表すこと。 ・書く目的や意図を明確にしたうえで、構成や表現を工夫してポスターに書き表そうとする態度を養うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ◎話し言葉と書き言葉との違いに気付いている。 ・文や文章の中で漢字と仮名を適切に使分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書く技能を身に付けている。 ・前学年までに配当されている漢字を正しく使い、当該学年までに配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使う技能を身に付けている。 ・思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。 ・文の中の語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。 ・原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 ・情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的や意図に応じて、伝えたいことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。 ◎伝わりやすい構成となるように、伝えたいことや知らせたいことを明確にし、ポスターの構成や表現を考えている。 ◎目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、見出しやキャッチコピーを入れるなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 ◎引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 ◎ポスターの構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝わりやすい構成となるように、伝えたいことや知らせたいことを明確にし、ポスターの構成や表現を考えようとしている。 ・目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、見出しやキャッチコピーを入れるなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫しようとしている。 ・引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫しようとしている。 ・ポスターの構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えようとしている。
大造じいさんとがん	8	<ul style="list-style-type: none"> ・語句と語句との関係に着目し、登場人物の相互関係や心情などについて描写を基に捉え、人物像や山場の場面を捉えたり、表現の効果を考えたりすること。 ・登場人物の相互関係や心情などについて描写を基に捉え、人物像や山場の場面を捉えたり、表現の効果を考えたりしようとする態度を養うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ・当該学年までに配当されている漢字を読む技能を身に付けている。 ◎思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。 ・比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。 ・文章を音読したり朗読したりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大造じいさんの心情、性格、情景などについて、描写を基に山場の場面を捉え、表現の仕方にも注意し、想像を豊かにしながら読んでいる。 ◎複数の叙述を結び付け、人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、情景描写に着目したりしながら様々な表現の効果について考えている。 ・物語を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 ・物語を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の叙述を結び付け、人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、情景描写に着目したりしながら様々な表現の効果について考えようとしている。
AIとのくらし	6	<ul style="list-style-type: none"> ・情報と情報との関係に着目し、賛成・反対の立場や意図を明確にしたうえで話し合い、自分の考えを広げたり、考えをまとめたりすること。 ・賛成・反対の立場や意図を明確にしたうえで話し合い、自分の考えを広げたり、考えをまとめたりしようとする態度を養うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ・話し言葉と書き言葉との違いに気付いている。 ・思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。 ・日常よく使われる敬語を理解し使い慣れている。 ◎原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 ・情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討している。 ・立場が明確になるように、事実と感想、意見とを区別したり、詳しい説明をつけ加えたりして、話の構成を考えている。 ・資料を活用したり、視線や指示の仕方について意識したりすることを通して、自分の考えが伝わるように表現を工夫している。 ・話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。 ◎話題に対する互いの立場や意見の根拠を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えを広げたり、互いの意見の共通点や相違点などをまとめたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話題に対する互いの立場や意見の根拠を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えを広げたり、互いの意見の共通点や相違点などをまとめたりしようとしている。

令和4年度 評価規準

学校名：江戸川区立南葛西第三小学校

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
世界遺産 白神山地からの提言— —意見文を書こう	10	<ul style="list-style-type: none"> ・情報と情報との関係に着目し、書く目的や意図を明確にしたうえで、事実と感想、意見を明確に区別しながら書き表すこと。 ・書く目的や意図を明確にしたうえで、事実と感想、意見を明確に区別しながら書き表そうとする態度を養うこと。 ・情報と情報との関係に着目し、複数の情報について比較や分類をしたり、関係付けたりしながら文章を読み、理解したことに基づいて自分の考えをまとめること。 ・複数の情報について比較や分類をしたり、関係付けたりしながら文章を読み、理解したことに基づいて自分の考えをまとめようとする態度を養うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ・文や文章の中で漢字と仮名を適切に使分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書く技能を身に付けている。 ・前学年までに配当されている漢字を正しく使い、当該学年までに配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使う技能を身に付けている。 ・思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。 ・文の中の語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。 ◎原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 ・情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた資料を分類したり関係付けたりして比較し、自分の考えを明確にしている。 ・「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、伝えたいことや知らせたいことを明確にし、文章全体の構成や展開を考えている。 ◎「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とその根拠を書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 ・「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。 ・「書くこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、互いの意見や感想の違いを明らかにしたり、よさを認め合ったりするなどして、自分の考えを深めている。 ◎「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、既有的知識や理解した内容と結び付けて、自分の考えをまとめている。 ◎「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしている。 ・「読むこと」において、事実と感想、意見などの関係を叙述を基に押さえ、資料を読み比べて課題を把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりしている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、既有的知識や理解した内容と結び付けて、自分の考えをまとめようとしている。
雪わたり	6	<ul style="list-style-type: none"> ・比喩や反復などの表現の工夫に着目し、人物像や全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。 ・人物像や全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしようとする態度を養うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ・当該学年までに配当されている漢字を読む技能を身に付けている。 ・思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。 ◎比喩や反復などの表現の工夫に気付いている。 ・文章を音読したり朗読したりする技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・四郎とかん子、紺三郎の相互関係や心情、性格、情景などについて、描写を基に捉え、表現の仕方にも注意し、想像を豊かにしながら読んでいる。 ◎複数の叙述を結び付け、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、優れた表現に着目しながら様々な表現の効果について考えたりしている。 ・物語を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめ、物語の魅力を紹介している。 ◎物語を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の叙述を結び付け、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、優れた表現に着目しながら様々な表現の効果について考えたりしている。 ・物語を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げようとしている。

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
提案文を書こう	6	<ul style="list-style-type: none"> ・思考に関わる語句や文章の構成、展開に着目し、書く目的や意図を明確にしたうえで、事実と感想、意見を明確に区別しながら提案文を書くこと。 ・書く目的や意図を明確にしたうえで、事実と感想、意見を明確に区別しながら提案文を書こうとする態度を養うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ・文や文章の中で漢字と仮名を適切に使分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書く技能を身に付けている。 ・前学年までに配当されている漢字を正しく使い、当該学年までに配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使う技能を身に付けている。 ・思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。 ◎文の中の語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。 ・原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 ・情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的や意図に応じて、身のまわりの生活で感じたことや考えたことなどから課題を見付け、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にしている。 ・筋道の通った文章となるように、伝えたいことや知らせたいことを明確にし、文章全体の構成や展開を考えている。 ◎目的や意図に応じて事実と意見を結び付けて書いたり、提案のきっかけや内容、その理由を書いたりするなど、提案したいことが伝わるように書き表し方を工夫している。 ◎文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。 ◎文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的や意図に応じて事実と意見を結び付けて書いたり、提案のきっかけや内容、その理由を書いたりするなど、提案したいことが伝わるように書き表し方を工夫しようとしている。 ・文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えようとしている。 ・文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けようとしている。
まんがの方法	5	<ul style="list-style-type: none"> ・図などによる語句と語句との関係の表し方に着目し、文章全体の構成を捉えて、書き手の論の進め方について考えること。 ・文章全体の構成を捉えて、書き手の論の進め方について考えようとする態度を養うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付いている。 ・当該学年までに配当されている漢字を読む技能を身に付けている。 ◎思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすることができる。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使う技能を身に付けている。 ・文の中の語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。 ・原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 ◎情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事実と筆者の考えなどとの関係を叙述を基に正確に押さえ、文章全体の構成を捉えてまんがの方法の効果を把握している。 ◎目的に応じて、文章とまんがの例を結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、書き手の論の進め方について考えたりしている。 ◎文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 ・文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じて、文章とまんがの例を結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、書き手の論の進め方について考えたりしようとしている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめようとしている。